

## 長野県知事賞

(敬称略) 年齢はR2.11.12現在

| 部門  | 作品名      | 氏 名    | 市町村 | 年齢 | 審査員寸評                                                                                                    |
|-----|----------|--------|-----|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日本画 | 秋日のまどろみ  | 百瀬 アキ子 | 岡谷市 | 72 | 静かな秋の気配が漂う中、うずくまる犬の鼓動が伝わってくるようだ。日常の見慣れた場面を通して、作者の精神世界が表現されている。絹目を活かした確かな技術にも注目した。<br>審査員 坂田 恵理子 (信州美術会)  |
| 洋 画 | さわらび     | 菅沼 まさ子 | 飯田市 | 86 | 画面の構成がしっかりした安定感のある作品です。柔らかな淡い色調が美しく、ところどころに芽を出したわらびに強い生命力を感じます。<br>審査員 堀込 はやお (信州美術会)                    |
| 彫 刻 | 薬師三尊像 三体 | 小松 春夫  | 信濃町 | 79 | 仏師に仕えて、修業10年。この制作意欲に敬意を表したい。それが作品に出ている。薬師如来を中央に、月光と日光を配し仏像の威厳を感じる。木彫の良さが表現されています。<br>審査員 黒岩 雅堯 (信州美術会)   |
| 手工芸 | 初雪の朝     | 加藤 庄三  | 信濃町 | 76 | 雪景色を切り絵で表現した繊細な作品であり、全体の白と黒の調和に自然を見つめる力を感じる優秀作品である。<br>審査員 矢野 明日香 (信州美術会)                                |
| 書   | 寛恕       | 片桐 文雄  | 飯島町 | 95 | 圧倒される程の気力に満ちた渾身の作。大字は、加えて体力の充実も必要となる。聞けば、作者は95歳とのこと。一層お元気で後進を鼓舞し続けて頂きたいと願うばかりです。<br>審査員 海沼 寿昂 (長野県書道協会)  |
| 写 真 | 秋の足音     | 柳沢 保夫  | 上田市 | 79 | この作品は銀杏の紅葉を撮影した写真ですが、葉が散るタイミングに合わせてシャッターを切った手腕は見事です。写真でしか表現できないチャンスを心得て挑戦した作品です。<br>審査員 塚田 富士夫 (長野県写真連盟) |

## 長野県長寿社会開発センター理事長賞

| 部門  | 作品名        | 氏 名   | 市町村 | 年齢 | 審査員寸評                                                                                                                |
|-----|------------|-------|-----|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日本画 | 搾乳終り愛猫と憩う妻 | 石澤 昭平 | 飯山市 | 85 | 何よりも人物の笑顔が印象的だ。Tシャツの水玉模様を活かし、体の厚みをうまく捉えている。抱かれた猫と足元の仔牛の表情が愛らしく微笑ましい作品に仕上がった。白黒の中の鮮やかな紫と緑が活力を伝えている。審査員 坂田 恵理子 (信州美術会) |
| 洋 画 | 古い民家       | 田中 登  | 長和町 | 79 | 対象をしっかり見つめ、古民家の持つ歴史まで写し取ろうとする姿勢が伝わってきます。陽の当たるところと陰影の部分をうまく使い分け、深みのある作品です。<br>審査員 堀込 はやお (信州美術会)                      |
| 彫 刻 | 白寿の女       | 小池 隆吉 | 長和町 | 71 | 「老女」の年齢を感じさせず「今日もがんばるぞ…」という気持ちが作品からにじみ出ている。一歩踏み出そうとする足と身体の動きを良く捉えており、手の大きさはじめ、全体のバランスがとても良い。<br>審査員 黒岩 雅堯 (信州美術会)    |
| 手工芸 | ねんりん       | 小野 幸子 | 中野市 | 76 | 大胆なデザインと配色のバランスが作品全体を強くしており、また丁寧に仕上げた秀作といえる。<br>審査員 矢野 明日香 (信州美術会)                                                   |
| 書   | 正信念仏偈      | 藤巻 行雄 | 飯山市 | 86 | 親鸞聖人の教えを、破綻を見せずに丁寧に書き上げた労作。楷書の多字は、他の書とはまた別な緊張感が要求される。長時間にわたり調子を持続させる精神力に頭が下がります。<br>審査員 海沼 寿昂 (長野県書道協会)              |
| 写 真 | 恵まれた大自然の中に | 遠藤 清  | 飯山市 | 69 | 木の洞に住み着いた親子？良い被写体の場所を見つけました。超望遠レンズで上手に切り取りフクロウを捉えています。自然界の通常の人にはあまり見られない場所を…記録としても見事です。<br>審査員 塚田 富士夫 (長野県写真連盟)      |